



メールにいがた

132号 2018年6月
新潟県視覚障害者情報センター

今号の内容

1 開館・電話受付時間と6月～8月の休館日 3ページ

2 視覚障害者情報センターから 3ページ

- 新しい職員の紹介
- 今年度の「移動図書館」について
- 寄贈図書を紹介
 - (1) 上林洋子歌集「かたくりの花」
 - (2) 燕三条職人のことば集「こうばのじてん」
 - (3) スサノオ 倭の国から日本へ2
 - (4) 音声広報CDマイナンバー制度のご案内
 - (5) 京都国立近代美術館点字・拡大文字パンフレット
- 新潟駅構内案内図を差し上げます

3 お役立ち情報 7ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ
 - (1) 「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
 - (2) 「新潟県視覚障害者福祉大会・同文化祭」の開催
 - (3) 文芸作品募集のお知らせ
- 平成30年度上越市ロービジョン相談会のご案内
- 障害者110番巡回専門相談会の開催
- 盲導犬体験歩行会のお知らせ

4 4月・5月登録の新刊製作ボランティアの皆さん 12 ページ

5 県内主要文化施設が企画・主催する行事 13 ページ

(映画上映会、講座)

① 新潟県立生涯学習推進センター (映画上映会)

② 新潟県立文書館 (教養講座)

③ 長岡市立中央図書館 (映画上映会)

(野外施設、博物館)

④ 国営越後丘陵公園 (野外イベント)

⑤ 新潟県立植物園 (花と緑の教室)

⑥ 新潟県立歴史博物館 (企画展)

⑦ 新潟市歴史博物館 みなとぴあ (企画展)

(音楽関連)

⑧ 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ (音楽)

⑨ 長岡リリックホール (音楽)

(美術関連)

⑩ 新潟県立万代島美術館 (美術展)

⑪ 新潟市美術館 (美術展)

⑫ 新潟市新津美術館 (美術展)

⑬ 新潟県立近代美術館 (美術展)

6 防災情報コラム 「局地的大雨・異常高温に備えて」 20 ページ

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.36」

「AI スピーカーAlexa」

掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏様

1 開館・電話受付時間と6月～8月の休館日

●開館・電話受付時間

午前9時～午後5時

●6月～8月の休館日

6月（発行日以後）

18日（月）、25日（月）

7月 1日（日）、2日（月）、9日（月）、16日（月）

17日（火）、23日（月）、30日（月）

8月 6日（月）、13日（月）、14日（火）、20日（月）

27日（月）

※ 7月 1日（日）は移動図書館開催のため臨時休館いたします。

2 視覚障害者情報センターから

●新しい職員の紹介

3月31日に塚原まりこ職員が退職したことに伴い、4月1日から勤務している堤咲子職員を紹介します。

4月からお世話になっております。堤です。

覚えなければならない業務が多々あり、毎日奔走しています。

不慣れなことが多く、皆様に教えていただきながら成長できるよう努めたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

●今年度の「移動図書館」について

今年のカ開催地は阿賀野市。楽しく有意義なものにと準備を進めています。

阿賀野市をはじめ近隣地域にお住まいの皆さん、ご家族・友人・知人など大勢のご来場をお待ちしています。

日時：7月1日（日） 午前10時～午後3時

会場：阿賀野市水原公民館（阿賀野市山口町1丁目2-14）

【視覚障害者情報センターコーナー】

- ・視覚障害者情報センターの活動の紹介

- ・点字図書、音声訳図書、音声訳雑誌の試聴及び貸出し
- ・視覚障害者情報センターの利用登録をされていない方の登録受付

【点字教室コーナー】

点字の基本や点字の書き方、点字の名刺などの作成

【ボランティア紹介コーナー】

地元で活躍している点訳・音声訳ボランティアグループの紹介

【音声解説・字幕付きDVD映画体験上映会】

午後1時から東野圭吾ドラマシリーズ“笑”を上映（協力：住友商事）

【盲導犬体験】

日本盲導犬協会スマイルワン仙台による盲導犬体験コーナー

【情報機器コーナー】

出展者：(株)インサイト、シナノケンシ(株)、(株)新潟眼鏡院、(福)新潟県視覚障害者福祉協会

展示品：ルーペ、拡大読書器、音声秤、音声色認識装置、触時計、音声時計、音声ガイド機能付きIHクッキングヒーター、テレビが聞けるラジオ、各種プレクストーク(デジタル録音図書再生機)など

【お弁当注文受付】

お昼のお弁当をご希望の方には、注文を受付けます。おにぎり弁当とお茶のセットで、1個500円です。ご希望の方は、6月22日(金)までにお申し込みください。代金は当日、いただきます。

お問合せ・お申し込み：視覚障害者情報センター 電話 025-381-8111

●寄贈図書の紹介

(1) 上林洋子歌集「かたくりの花」

上林洋子様から4月に自費出版された歌集「かたくりの花」と視覚障害者向けのCDの寄贈がありました。

新潟市東区在住の上林洋子様は全盲で約45年前から短歌を詠んでおられます。この度趣味や家族などの生活に密着した650首を選び歌集「かたくりの花」(喜怒哀楽書房)を出版されました。

デイジー版の貸出を希望される方は、当センターまでお申込みください。

デイジー：3時間7分

(2) 燕三条職人のことば集「こうばのじてん」

4月17日(火)三条市にある燕三条地場産業振興センターにおいて、同センター理事長でもある國定市長より、障害者に対する理解と点字版図書の普及のために県視障協に対し「点字版こうばのじてん」3冊を寄付いただく贈呈式がありました。

「こうばのじてん」は燕三条地場産業振興センターに事務局を置く燕三条プライドプロジェクトの燕三条こうばのじてん作成委員会が作成した、A6判のポケットサイズで約44ページに工場で使われる専門用語や方言など約250語を収録。これまで3版を出版しています。この度「こうばのじてん」に書かれた燕三条地域の産業や文化をさらに広くPRし、障害者の理解にもつながればと点字版を作成したものです。

この「点字版こうばのじてん」の貸出を希望される方は、当センターまでお申込みください。

点字：全3巻

(3)「スサノオ 倭の国から日本へ2」

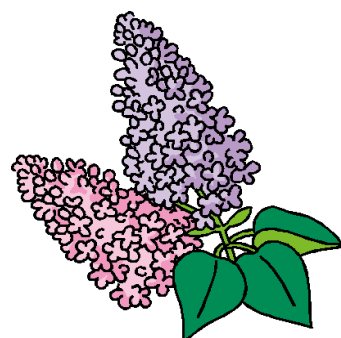
社会福祉法人山口県盲人福祉協会から図書の寄贈がありました。

協会が経営されている養護盲老人ホーム「春光苑」職員の中村真寿子氏(筆名：阿上万寿子)が株式会社文芸社から発行した作品で130号でご紹介した「イザナギ・イザナミ 倭の国から日本へ」の続編です。

「古事記」や「日本書紀」は、何を伝えようとしているのか。記紀の世界を暦年で綴る物語。紀元前62～26年。新羅が建国され、高天原を取り巻く環境はますます厳しくなっていく。母イザナミが愛した葦原中国を恋い慕う、スサノオ。高天原からの追放、ヤマタノオロチ退治が意味するものとは……。古代史の謎にせまる歴史小説、『倭の国から日本へ』第2巻。

点字：製作中平成30年6月完成予定

デイジー：3時間33分



(4) 広報「マイナンバー制度のご案内」平成30年度3月版

内閣府内閣官房番号制度推進室から、マイナンバーの利用場面や取扱いの注意点などについて解説した点字広報誌、大活字広報誌及び音声CDの寄贈がありました。

貸出を希望される方は、当センターまでお申込みください。

点字広報誌：全1巻

大活字広報誌：全1冊（返却時に郵送料が必要です）

音声広報CD：15分

(5) 京都国立近代美術館点字・拡大文字パンフレット

京都国立近代美術館から、当館のパンフレット及び触図「さわるコレクション」の寄贈がありました。

このうち、触図「さわるコレクション」は所蔵する作品の中から、浅井忠作の油絵「編みもの」、福田平八郎作の日本画「竹」及び河井寛次郎作の「打薬扁壺」の3作品を図と文章で紹介したものです。

貸出を希望される方は、当センターまでお申込みください。

京都国立近代美術館パンフレット点字版：全1巻

京都国立近代美術館パンフレット 拡大文字版：全1冊

（返却時に郵送料が必要です）

触図「さわるコレクション」（3作品）

●新潟駅構内案内図（触地図）を差し上げます

JR東日本新潟支社総務部から新潟駅構内案内図の寄贈がありました。

この案内図は4月15日の新潟駅高架化開業に伴いリニューアルとなった新潟駅構内をA4サイズ4ページ分を見開きで示した触地図です。

ご希望の方は、電話(025-381-8111)又はEメールでお申込み下さい。お一人につき1枚をお送りします。

また、お送りした皆様からのご感想、ご意見をお受けし、JRへお届けしたいと思いますので何かありましたら当センターへお寄せください。

4月15日から新潟駅地上ホームの1～4番線が廃止され、新たに高架ホームの2～5番線の利用が開始されました。高架ホームの3、4番線（同じホーム）と5番線には階段のほかエレベーター・エスカレーターが設置されていま

すが、2番線のホームは現在工事途中でエレベーター・エスカレーターの設置は無く、かつホームはたいへん狭くなっております。朝晩の混雑時には乗り降りに時間を要します。特に引続き使用する地上の8、9番線への乗り換えにはこれまで以上に時間を要しますので乗り換え時間にご注意ください。

工事の仮設設備もあつたりして危険箇所が多くなっておりますので、慣れるまでは駅員さんに誘導をお願いするなど安全にお気をつけください。

3 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号 133号（8月発行）に掲載したい情報は、7月10日（火）までに当センターへご連絡ください。

●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。
お問合せなどは視覚障害者福祉協会事務局へ。

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内
電話 025-381-8130 FAX025-381-8120
Eメール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

(1)「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日に新潟ふれ愛プラザで開設しているふれあい・いきいきサロン。6月～8月の開設日をお知らせします。

自分の生い立ちの話や地域の話、自分の見え方の悩みなどなんでも皆さんでお話してください。皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。事前の申込みは不要です。

日時：6月21日（木）、7月5日（木）、7月19日（木）、8月2日（木）
8月16日（木）何れの日も午後1時30分から3時30分

場所：新潟ふれ愛プラザ 2階 ミーティングルーム

(2)「新潟県視覚障害者福祉大会・新潟県視覚障害者文化祭」の開催について

第38回新潟県視覚障害者福祉大会・第68回同文化祭を下記のとおり開催するのでお知らせします。

「新潟県視覚障害者福祉大会・新潟県視覚障害者文化祭」開催要綱

1 日時 平成30年10月7日(日)10時30分から15時30分
(受付:10時~)

2 会場 新潟ふれ愛プラザ
新潟市江南区亀田向陽1-9-1
電話 025-381-8130

3 内容

(1) 第一部 (10時30分~11時45分)

第38回新潟県視覚障害者福祉大会・第68回新潟県視覚障害者文化祭

① 開会式

② 記念公演 専門家による講演 講師未定

テーマ 「視覚障害者への生活支援のあるべき姿」

(2) 第二部 (13時~15時30分)

① 会員集会 パネルディスカッション

② 大会宣言

③ 表彰(優秀文芸作品表彰)

④ 閉会式

(3) 終日イベント (10時~15時30分)

① 福祉機器展

② 歩行体験会

③ 地域活動支援センター「日だまり」授産品販売

④ スタンプラリー(上記①~③の全ブースを回って押印)

4 参加費・入場料 無料

5 福祉大会・文化祭の参加申込先及び申込期限

・参加を希望する方は、9月7日(金)までに地区会長に申し込み願います。

なお、昼食(弁当)希望者は600円(お茶付き)で斡旋販売します。

・地区会長は、参加者及び弁当を取りまとめの上、9月14日(金)までに新潟県視覚障害者福祉協会事務局に申し込み願います。

(3) 文芸作品募集のお知らせ

恒例の第68回新潟県視覚障害者文化祭が、上記のとおり平成30年10月7日(日)に、「新潟ふれ愛プラザ」で開催されます。

その文化祭の一環として、今年も県内の視覚障害者の皆さんから、俳句、短歌、川柳を下記の【文芸作品募集要領】に基づき、募集を開始しますので、皆さんの多数の投稿をお待ちしています。なお、投稿は、点字でも可能です。

【文芸作品募集要領】

- 1 募集：俳句、短歌、川柳の3部門
- 2 募集作品：1人各3首、3句以内、自作、未発表、重複応募でないもの。
誤字、脱字、誤読等を防ぐために漢字や語句には、必ず振り仮名をつけてください。
- 3 投稿料：作品数に関わらず、会員は1,000円、非会員は1,500円。
投稿料のない作品は選考からはずします。
- 4 題と選者：俳句 自由題。選者 安田 畝風先生
短歌 自由題。選者 高橋 卓二先生
川柳 自由題。選者 真壁 芳郎先生
- 5 表彰：部門ごとに新潟県知事賞1編、新潟県議会議長賞1編、新潟市長賞1編を予定しています。
なお、今回も同部門での重複受賞を避ける観点から受賞はひとり上位1編のみとなることを申し添えます。
(上位 新潟県知事賞→新潟県議会議長賞→新潟市長賞)
入賞者の表彰は、10月7日(日)開催の「第38回新潟県視覚障害者福祉大会・第68回新潟県視覚障害者文化祭」で行います。
- 6 応募締切：平成30年7月20日(金)事務局必着。その後は無効。
- 7 作品・投稿料の送付先及び問合せ先
新潟県視覚障害者福祉協会
電 話 025-381-8130
FAX 025-381-8120
送金は、必ず郵便小為替をご利用ください。

●平成30年度上越市ロービジョン相談会のご案内

平成30年度上越市ロービジョン相談会が、「新潟県眼科医会」の主催、「日本眼科医会」・「新潟県視覚障害者福祉協会」の共催、「日本ロービジョン学会」「新潟県視能訓練士会」・「ささだんごネット」の後援で、下記のとおり開催されるので案内します。

眼が見えにくいために、日常生活に不自由や不安を感じている方のための相談会です。

1 開催日時：平成30年8月26日（日）10:00～16:00

2 会 場：医療法人社団喜修会石田眼科医院
〒943-4832 上越市本町2-2-31
電話 025-524-4342

3 内 容

・医療・福祉相談

視覚補助具（拡大鏡・遮光眼鏡など）の選定・使用訓練
福祉情報提供・日常生活上のアドバイス等

・便利グッズ展示

視覚障害者の日常生活の助けになる小物などの展示

・視覚的補助具機器展示

拡大読書器、各種拡大鏡、遮光眼鏡などの展示

・ロービジョンケアミニレクチャー（医療職対象）

・盲導犬体験歩行会

・新潟県視覚障害者情報センター利用案内

本人・ご家族に限らずどなたでもお気軽にご来場ください。

※このロービジョン相談会に関する問い合わせ先は、下記の主催者に連絡願います。

新潟県眼科医会事務局 電話：025-227-2294

●障害者110番 巡回専門相談のお知らせ

障害のある方の人権擁護、財産管理（例えば、成年後見制度や人権のこと、財産や遺産のこと、離婚のこと、借金返済のこと）など、法律的な専門知識が必要とされる問題などに弁護士がお答えします。今年度は、阿賀町、十日町市、村上市で開催されます。相談は無料ですが事前の予約が必要です。



(1) 開催日時、会場、予約締切日

第1回

日時：7月18日(水) 午後1時～3時

会場：阿賀町公民館 1階 講堂

(東蒲原郡阿賀町鹿瀬 8985-1)

予約締切日：7月6日(金)

第2回

日時：9月19日(水) 午後1時～3時

会場：十日町保健センター 1階 会議室B

(十日町市千歳町3-3)

予約締切日：9月7日(金)

第3回

日時：10月17日(水) 午後1時～3時

会場：村上市勤労者総合福祉センター

クリエート村上 1階 第一会議室

(村上市三之町1-6)

予約締切日：10月5日(金)

(2) 予約及びお問合せ先

新潟県障害者社会参加推進センター 障害者110番

電話 025-381-0110

FAX 025-383-3654

●盲導犬体験歩行会のお知らせ

盲導犬のことをもっと知りたいあなたのために盲導犬説明会を1泊2日で開催します。街中を盲導犬と風を切って歩き、盲導犬のイロハを学び、盲導犬との生活体験をとおして盲導犬歩行という選択肢を考えてみませんか？盲導犬訓練士や盲導犬ユーザーがあなたのギモンに答えます。

【日程】

・第3回 7月14日(土)～7月15日(日)

・第4回 8月25日(土)～8月26日(日)

※各回とも、1日目の10時開始、2日目の12時解散予定です。

【会場】

仙台訓練センター(スマイルワン仙台)

【対象】

東北及び新潟にお住まいの見えない・見えにくい方

【参加費】

無料（1日目の昼・夕食、2日目朝食準備有）

※会場までの往復の交通費はご負担いただきます。また、前泊、家族同伴及び宿泊も可能。その場合の宿泊費・食費は不要です。

【定員】 各回4名

【その他】 仙台駅（バス停含む）からセンターまでの送迎あり

※例えば、最寄り駅から仙台駅改札までを駅員の介助を受け、そこから当センター職員の送迎を利用可能。

【問い合わせ・申し込み】

公益財団法人 日本盲導犬協会 スマイルワン仙台 ユーザーサポート部
〒982-0263 仙台市青葉区茂庭字松倉 12-2
電話 022-226-3910

4 4月・5月登録の新刊製作ボランティアの皆さん (五十音順敬称略)

点訳 (31名・1団体)

安達文子/五十嵐陽子/池田慎子/石田幸夫/巖和郎/大竹とも子/小根山啓子/
鹿住富美子/加藤達也/加藤禎/金子孝子/加村靖子/呉井康子/桑原勝枝/
小杉美津子/後藤順子/小林涼子/坂爪文子/佐藤美智子/佐藤裕子/白井恵美子/
白井順子/関富美子/高井和代/瀧澤和子/田中恵香/長藤収/錦織麗子/
丸山きぬ子/山崎静/山本喜美子/点訳・音声訳の会新潟県連合会点訳部会

音声訳 (18名)

井口フミ子/遠藤直子/大関江美子/北澤江利子/小林景子/齋藤久美子/
酒井幸子/須藤幸代/高橋綾子/塚田和子/富所純子/中里房枝/中村しのぶ/
野村裕美/早川京子/水落百合子/山田草子/吉倉千恵

デイジー編集 (3名)

狩谷ケン子/林章子/横山トシ子

テキストデイジー製作 (13名) ※サピエにアップのみ

五十嵐利江/大津千恵子/小幡厚子/小柳千栄子/貝瀬ケイ子/川瀬千賀子/
酒井幸子/鈴木俊一/須田幸子/寺澤茂子/野澤直美/山田久美子/渡辺敏栄

5 県内主要文化施設が企画・主催する行事

映画上映会・講座

① 新潟県立生涯学習推進センター（新潟市中央区女池 3-1-2）

お問合せ：電話 025-284-6110

催事名 季節の上映会（ボランティアによる会場内案内あり）

開場は、午後0時40分です。

日時及び上映内容：

6月21日（木） 午後1時30分～3時10分

「生き抜く ～南三陸町 人々の一年～」【2012年DVD99分記録映画】

MBS 報道局の膨大な取材テープから編集された南三陸町シリーズの第3作。現実と被災者の思いを静かに突きつけるドキュメンタリー。

7月19日（木） 午後1時30分～3時25分

「黄昏」【1951年DVD112分】＊日本語吹き替え

ウィリアム・ワイラー監督、ローレンス・オリヴィエ主演。駆け落ちした田舎娘と既婚男性の愛の行方を描いた作品。

② 新潟県立文書館（新潟市中央区女池南 3-1-2）

お問合せ：電話 025-284-6011

催事名 第1回歴史講座「明治維新 150年と新潟－なぜ裏日本となったのか－」

今年は明治維新から150年目に当たります。この間、日本全体が近代化していくなかで、新潟県は近代的に遅れた「裏日本」として位置づけられてきました。戦後、高度経済成長のなかであらためて「裏日本」化が進行しましたが、現在は「関東甲信越」と言われるように首都圏の外延に位置づけられています。

なぜ新潟県は明治期に「裏日本」とされたのか、県民はそれに対してどのように努力してきたのかを探っていきます。

日時：6月30日（土）午後1時30分～3時30分

講師：阿部恒久（あべ つねひさ 共立女子大学 国際学部 教授）

会場及び会場内の配慮：文書館ホール、会場へは係員が案内、弱視の方は前方席優先

定員等：180名、要申込み、先着順

申込み方法：来館、電話(025-284-6011)、ファックス(025-284-8737)
又はEメール (archives@mail.pref-lib.niigata.niigata.jp) で

③ 長岡市立中央図書館（長岡市学校町 1 丁目 2 番 2 号）

お問合せ：電話 0258-32-0658

催事名 映画会

日時及び上映映画：

(1) 6月23日(土) 午後2時～3時40分

「紳士は金髪がお好き」1953年アメリカ

開場：午後1時30分から

(2) 7月22日(日) 午前10時～10時40分

「はらぺこあおむし」1996年 イギリス

開場：午前9時30分から

(3) 7月22日(日) 午後2時～3時45分

「ビッケと神々の秘宝」2011年 ドイツ

開場：午後1時30分から

会場：2階講堂

定員等：先着 180 人、申込み不要、鑑賞無料

野外施設、博物館

④ 国営越後丘陵公園（長岡市宮本東方町字三ツ又 1950 番 1）

お問合せ：電話 0258-47-8001

催事名 1「ラベンダー摘み取り体験」

期間：6月30日(土)～7月16日(月祝)の土日祝

時間：午前10時～午後3時30分

ラベンダー園のラベンダーの摘み取りを行い持ち帰っていただけます。

50本 100円、1株 300円

※雨天中止

催事名 2「サマーナイトプレゼンツ」

期間：7月21日(土)～8月26日(日)の土日

及び8月13日(月)～17日(金)

時間：午後6時30分～9時

「光の海」や「ライトアップ音楽噴水」など、公園がイルミネーションで

光り輝く真夏の夜の光の祭典。期間中は 21 時まで開園。18 時以降は入園料・駐車料が割引になります（点灯 18 時 30 分～）。期間中は音楽やダンスのステージショーなど楽しいイベントが満載です！

⑤ 新潟県立植物園（新潟市秋葉区金津 186 番地）

お問合せ：電話 0250-24-6465

催事名 1「初夏のガーデン」

期間：7月8日（日）まで

花の色、植物の姿をいかしたガーデンで季節の植物を紹介します。メインはガーデナーのあこがれ「ブルー/ホワイトガーデン」。青と白の花をつかった初夏らしいさわやかな庭園です。ガーデニングのヒントに。

会場：観賞温室第2室

時間：午前9時30分～午後4時30分（入館締切4時）

催事名 2「夏の夜間開園」

開催日：8月11日（土）～12日（日）

温室開館時間が通常より長いので、昼間では見ることでできない夜に咲く花や夜の植物園の雰囲気をお楽しみいただけます。

会場：観賞温室第2室

時間：午前9時30分～午後8時30分（入館締切8時）

⑥ 新潟県立歴史博物館（長岡市関原町 1 丁目字権現堂 2247 番 2）

お問合せ：電話 0258-47-6130

催事名 1 夏季企画展「戊辰戦争150年」

期間：7月14日（土）～8月26日（日）まで

2018 年は薩摩藩・長州藩を中心とする新政府軍と、会津藩を中心とする列藩同盟（旧幕府軍）がおよそ 1 年にわたり戦った戊辰戦争から 150 年目の年です。

戊辰戦争で「朝敵」とされ「負け組」となった会津藩、長岡藩をはじめとする奥羽越の各藩も、その根底にはそれぞれの思想があり、単純に旧幕府軍として戦争に突入したわけではなく、降伏後の処分や復興過程も含め様々な状況がありました。本展覧会では戊辰戦争とその後について列藩同盟を中心に新潟・東北の視点から紹介します。

会場：企画展示室

催事名2 記念講演会「奥羽越」列藩同盟と越後諸藩」

戊辰戦争時に結成された「奥羽越」列藩同盟。そこにはなぜ北越諸藩が入っているのでしょうか。また、「奥羽越」という枠組みで地域連合が結成されたことは、当然の帰結であったのでしょうか。全国的動向から見た「奥羽越」列藩同盟の形成過程と、越後諸藩の政治選択を紹介します。

講師：栗原 伸一郎 氏（東北大学大学院文学研究科学術研究員）

日時：7月22日（日） 午後1時30分～3時

会場：講堂、定員150名

申込み方法：葉書、電話、ファックス（0258-47-6136）またはメール（koryu@nbz.or.jp）で、受講希望講座名、お名前、住所、電話番号を明記してお申込みください。

⑦ 新潟市歴史博物館 みなとぴあ（新潟市中央区柳島町2-10）

お問合せ：電話 025-225-6111

催事名 企画展「にいがた 船と港の150年」

期間：7月14日（土）～8月19日（日）

会場：本館1階企画展示室

音楽関連

⑧ 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ（新潟市中央区一番堀通町3-2）

お問合せ：電話 025-224-5521（チケット専用ダイヤル）

※ 各公演会場の開場時間は、公演開始時間の概ね30分前です。

催事名1 りゅーとぴあ開館20周年記念 第108回新潟定期演奏会／東京交響楽団

ヴェルディ渾身の大作「レクイエム」を4人の実力派歌手とにいがた東響コーラスで。

日時：7月8日（日）午後5時～

会場：コンサートホール

曲目：ヴェルディ：レクイエム

出演：飯森範親（いいもり のりちか 指揮）、市原愛（ソプラノ）、池田香織（メゾ・ソプラノ）、望月哲也（テノール）、ジョン ハオ（バス）、にいがた東響コーラス（合唱）

鑑賞料：S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円

C席3,000円 D席2,000円

催事名2 オルガン・トリニティ～歴代専属オルガニストジョイント・コンサート～

オーバーホールで生まれ変わったオルガンを、専属オルガニストが三者三様の響きで奏でます。

日時：7月28日（土）午後2時～

会場：コンサートホール

出演：吉田恵、和田純子、山本真希（オルガン）

鑑賞料：全席指定3,000円

⑨ 長岡リリックホール（長岡市千秋3丁目1356番地6）

お問合せ：電話 0258-29-7715

催事名 宝くじ文化公演 ビリー・ヴォーン・オーケストラ

日時：7月6日（金） 午後7時～

会場：長岡リリックホール・コンサートホール

曲目：浪路はるかに、峠の幌馬車、真珠貝の歌 他

鑑賞料：全席指定 3,000円

プレイガイド：長岡リリックホール 他

美術関連

⑩ 新潟県立万代島美術館（新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階）

お問合せ：電話 025-290-6655

催事名 企画展「ジブリの動画家 近藤勝也展」

宮崎駿監督も絶大な信頼を置く圧倒的な画力、魅力的な表情、生き生きとしたキャラクターたちの動き。スタジオジブリ作品の輝きを支える動画家の一人、近藤勝也氏（1963年新居浜市生まれ）を取り上げた本展では、氏の描いたアニメーション原画やキャラクターデザインの仕事を中心に、多彩な作品約500点を紹介します。「魔女の宅急便」「海がきこえる」「崖の上のポニョ」をはじめ、「山賊の娘ローニャ」や広告用イラスト等、描くことが大好きだった少年がアニメーターとなって飛躍し、活動の幅を広げる様子をご覧ください。

期間：7月7日（土）～9月24日（月祝）

会場：美術館展示室

⑪ 新潟市美術館（新潟市中央区西大畑町 5191-9）

お問合せ：電話 025-223-1622

※企画展開催中は、企画展の観覧券でコレクション展も観覧できます。

催事名 企画展「阿部展也 一あくなき越境者」

新潟県五泉市に生まれ、ローマで没した阿部展也(あべ のぶや 1913-71)。出世作の詩画集『妖精の距離』から、戦後美術のアイコンともいえるべき《飢え》、日本では珍しいエンコースティック技法の作品、そして晩年に描いた幾何学的抽象の「R」シリーズまで。世界を駆け回り、あくなき創造の探求を続けた「越境」の足跡を、約550点の作品と資料でたどります。

期間：6月23日（土）～8月26日（日）まで

会場：企画展示室

⑫ 新潟市新津美術館（新潟市秋葉区蒲ヶ沢 109-1）

お問合せ：電話 0250-25-1300

催事名 連載 30 周年記念 ぼのぼの原画展

1986年に連載が開始された4コマ漫画『ぼのぼの』。連載開始から30年を経た今もなお、絶大な人気を誇る漫画シリーズです。いがらしみきおの描く不条理なギャグと哲学、ぼのぼのとした作風の融合が人気を博し、テレビアニメシリーズ化や映画化など映像化されているほか、絵本や詩画集も多く刊行されています。ラッコのぼのぼのをはじめ、愛らしいキャラクター達を描いた独特の世界観は子どもから大人に至る、幅広い世代に愛されています。本展覧会は、いがらしみきお自身初となる原画展です。ぼのぼのたちの歩みを、貴重なコミック1巻から現在までの作品より辿ります。これまで手掛けたイラストの独特なタッチの移り変わりや、哲学的とも言える言葉をつづった名シーンの数々から、いがらしみきおの作品世界を存分にお楽しみいただきます。

期間：8月19日（日）まで

会場：新津美術館展示室

⑬ 新潟県立近代美術館（長岡市千秋 3 丁目 278-14）

お問合せ：電話 0258-28-4111

催事名1 企画展「白寿 江口草玄（えぐち そうげん）のすべて」

柏崎出身の書家、江口草玄氏が本年、白寿（かぞえ百歳）を迎えられます。

戦後、書の革新に身を投じてから、現在に至るまでの250点を超える書作品や資料等から、一世紀となるこれまでの生涯を巡り、「ことばの姿」としての書を今日も追い求める姿—江口草玄のすべて—をご覧ください。

期間：7月1日（日）まで

会場：企画展示室

催事名2 「コレクション展 2期」

- ・展示室1 近代美術館の名品〈日本編〉

休館前最後の名品展です。数ある所蔵品の中から名品を選び、展示をいたします。

- ・展示室2 亀倉雄策賞 1999—2017

当館の所蔵する第1回から19回までの亀倉雄策賞受賞作品を一堂に会し、この20年間の日本のデザインの歩みを振り返ります。

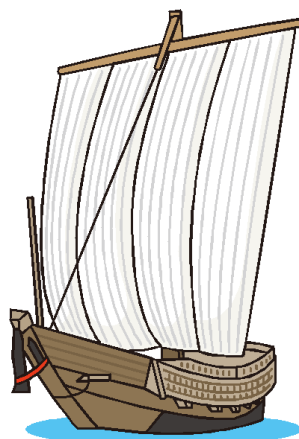
- ・展示室3 近代美術館の名品〈海外編〉

休館前最後の名品展です。数ある所蔵品の中から名品を選び、展示をいたします。

期間：7月1日（日）まで

会場：コレクション展示室

※ 新潟県立近代美術館は、改修工事のため2018年7月2日～2019年8月（予定）の間、全面休館いたします。



6 防災情報コラム 「局地的大雨・異常高温に備えて」

自然災害の現象や身の安全の守り方等をご紹介します防災情報コラムの第3回目は「局地的大雨・異常高温に備えて」と題して初夏から盛夏にかけての天気の急変・異常気象についてです。

最近ゲリラ豪雨という言葉を目にしませんか？地表の暖かい空気が上昇して上空の冷たい空気と混じることで積乱雲が発生し、急に強く短時間に狭い範囲で数十mm程度の雨量をもたらす雨のことです。正式には局地的大雨と気象庁では定義づけし同じ地域においても雨が降った場所と降っていない場所が分かれることがあります。都市部では排水能力限界を超えると道路の冠水や水路の氾濫など引き起こされ、外出には十分な注意が必要になります。

今年の3月の平均気温は東北から近畿地方で過去最高を記録し、5月になって多くの地点で最高気温が30℃を超える真夏日となり新潟市でも5月16日に29.5℃を記録しました。気象庁は偏西風がいつもの年よりも北を流れ、南から暖気が入り込んだことや高気圧の勢力が強くと日射量が増えたことが原因としています。

昨年新潟市では最高気温が30℃を超える真夏日が7月に15日、8月に14日あり、8月7日には最高気温が36.4℃に達し35℃を超える猛暑日となりました。ただし、9月に入ってから最高気温が30℃を超える日はなく残暑の無い過ごしやすき日々となりました。

今夏は西からのチベット高気圧と東からの太平洋高気圧の張り出しが平年以上に強いとみられ、酷暑となる可能性があります。

気象台は、向こう1週間で最高気温が35℃以上になることが予想される場合に「高温に関する気象情報」を発表します。これらの情報をご参照のうえ、熱中症に充分注意する必要があります。

熱中症を防ぐには日常的に適度な運動、適切な食事及び十分な睡眠をとり暑さに負けない体作りが大切になります。また適度な空調で室内の温度を快適に保ち、外出時には適度な水分と塩分の補給を摂ることが必要になります。

気象予報士登録番号8051号 斎藤義樹

【編集後記】

私の地元には、豊栄図書館という自慢の図書館があります。建築家の安藤忠雄氏が設計をした建物の、開放的な空間と木とコンクリートとの現代的なコントラスト、周囲の緑が落ち着いた雰囲気をかもしだしています。折々の特設コーナーで扱う資料展示の内容のすばらしさにもいつも感心して見入っています。今号の編集集中である5月半ば、子どもの本では先日亡くなったかこさとしさんの、大人の本では大相撲と健康維持に関する本が展示されていました。私も毎回の「メールにいがた・別冊新刊案内」の編集の折には、サピエ図書館の新刊図書にどの図書を紹介しようかと頭を悩ませています。表紙を比べて見たり、ぱらぱらと立ち読みしたりといった気軽さが「メールにいがた」でも工夫できたらいいなと思っています。

もう一つの地元の自慢、豊山はこの夏場所では負け越したものの、ベテラン力士の胸を借り、精いっぱい粘る姿が印象に残りました。

郷土の図書館や力士からすがすがしい気持ちをもたらした、若葉の季節でした。
(浅野)





次号133号は、8月3日発行予定です。

メールにいがた（新潟県視覚障害者情報センターだより）
（第132号2018年6月）

発行：社会福祉法人 新潟県視覚障害者福祉協会
新潟県視覚障害者情報センター

〒950-0121

新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

電話 025-381-8111 FAX 025-381-8115

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>

郵便振替：00510-5-93600

「AI スピーカーAlexa」

前回 AI スピーカーの種類について紹介しました。今回はその中の一つ「Alexa」を紹介します。前回の記事では購入は招待制と書きましたが、4月から一般の量販店でも販売されるようになりましたので、購入へのハードルが下がりました。

Alexa は Amazon が開発したスピーカーです。特徴は「スキル」という物を登録する事により、機能の拡張ができるという点です。逆に書くと、「スキル」の登録、変更ができないと拡張できないということになります。

Alexa に指示を与えるには「あれくさ 今何時」のように話しかける前に「あれくさ」と話しかけてから指示をします。

「あれくさ 今日の天気は」と話しかければ、今日の天気を教えてくれます。「あれくさ 日曜日の天気は」と話しかければ、次の日曜日の天気を教えてくれます。

これらは「スキル」の設定を何もしなくても、動作します。「あれくさ ラジコで TBS を再生して」と話しかけるとします。

この「ラジコ」は通常の Alexa にはない機能です。そこで「スキル」を設定してあげる必要があります。スキルの設定はスマホの「Alexa アプリ」から行います。スキルの一覧を出し、「ラジコ」のスキルを有効にするだけです。これでラジコの操作も声でできるようになります。

その他に、たくさんのスキルが開発されています。例えば「DELISH KITCHEN の簡単レシピ検索」を有効にすると、すすめレシピや材料からレシピを提案してくれます。その後選択したレシピは、スマホに転送&ナレーション付きで調理法を教えてくれます。一時停止して買い物後に再度聞き直すことも簡単です。

また、銀行のスキルを入れると、残高確認、明細の確認も可能です。

私はプロ野球の途中経過や、天気、時間の確認、音楽の再生によく利用しています。「あれくさ 6時にアラームをセット」などと話しかけると6時になると教えてくれるのでとても便利です。

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7 スカイパレス 401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp

